

平成 27 年 3 月 31 日

## 平成 26 年度自己点検・評価について

自己評価総括委員会委員長（学長） 西 尾 一 政

平成 26 年度は、公益財団法人日本高等教育評価機構（以下「評価機構」という。）の大学機関別認証評価（以下「認証評価」という。）を受審したため、評価機構が定める以下の基準について、点検・評価しました。自己点検・評価活動については、自己評価総括委員会を中心となり、評価機構が定める様式で自己点検評価書及びエビデンス集を作成したほか、評価機構の評価員との意見交換を実施しました。

### 1. 評価基準について

**【基準 1】** 使命・目的等

使命・目的及び教育目的の明確性、適切性、有効性

**【基準 2】** 学修と教授

学生の受入れ、教育課程及び教授方法、学修及び授業の支援、単位認定、卒業・修了認定等、キャリアガイダンス、教育目的の達成状況の評価とフィードバック、学生サービス、教員の配置・職能開発等、教育環境の整備性

**【基準 3】** 経営・管理と財務

経営の規律と誠実性、理事会の機能、大学の意思決定の仕組み及び学長のリーダーシップ、コミュニケーションとガバナンス、業務執行体制の機能性、財務基盤と収支、会計

**【基準 4】** 自己点検・評価

自己点検・評価の適切性、誠実性、有効性

**【基準 A】** A-1 教育研究活動を通じた地域社会との連携

A-2 国際交流・連携

### 2. 評価結果について

評価機構から「評価機構が定める大学基準に適合している」ことが認定されました。なお、認証評価受審で得た知見及び調査報告書に付された参考意見については、今後の大学運営や教学関係の改革、改善に繋げていく所存です。

以上